

# カスケード IOMAX



## Tough Body Smart Usage

毎日の使用と手術室の過酷な環境に耐えるように設計された  
術中モニタリングシステム

カスケードIOMAXを象徴する4つの特長：R. E. F. to D. (REFerence to Doctors)

厳しい環境のオペ  
室でも安定したモ  
ニタリングを提供

**Reliable**

不足するオペレー  
タの育成とスキル  
アップが可能

**Educatable**

最適な構成で円滑  
に術中モニタリン  
グが実施

**Flexible**

洗浄可能で堅牢、  
修理リスクの低減  
とコストの削減

**Durable**

## カスケード IOMAXは術式要件に合わせて術中神経モニタリングの構成ができます

### コーティカルモジュール

16チャンネルの記録および電気刺激用に設計され、Tc-MEP および低電流刺激が可能です  
エクステンダーポッドは刺激ポットの柔軟な配置が可能です

### 32チャンネルアンプ

術中脳波 および中心溝同定などのSEP 記録機能の拡張が可能です

### リムモジュール

8チャンネル記録、電気刺激(5)、SpO2 および心拍数を記録可能です  
カスケード IOMAXは、最大80チャンネルの記録が可能です

- コーティカルモジュールは単体で使用可能です
- 32チャンネルアンプを単独または組み合わせて構成可能です
- コーティカルモジュールを介して最大4つのリムモジュールを追加、またはコーティカルモジュールを介さず最大2つのリムモジュールを追加可能です

### ベースモジュール

SafeT<sup>™</sup> ケーブルで各モジュールと接続します

### LCSwap

直接皮質刺激として12カ所から出力が選択可能で、ハンドヘルドプローブ用で2カ所出力が可能です



## SURGICAL STUDIO

カスケード IOMAXを制御するSurgical Studio は、直感的に使用できるユニークなユーザインターフェイスです

### 合理的なワークフロー

使用中の設定変更はモニタリングを中断することなくログに記録を残し適用可能です  
ライブデータと保存データを並べて表示し、重要な情報を見逃すことはありません



### 優れた臨床情報を提供

ソフトウェア制御のスイッチマトリックスを使用し、ストリップ、グリッド、およびプローブを使用して、迅速かつ直感的な直接皮質刺激を実現します